

としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2022年4月 第251号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

図書館カレンダー

永源寺・愛東

はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

湖東

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

** 4月の映画会 **

<永源寺図書館>

16日（土）14:00～16:10

「阿弥陀堂だより」（邦画）

<湖東図書館>

9日（土）14:00～15:50

「幸福の黄色いハンカチ」（邦画）

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセス
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時
（木曜日のみ20時まで）

tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

NAGI-風 88(2022 春)

東海道五十三次いまむかし歩き旅

50代、家のことで困ってます。

すばらしい人体

がんの？に答える本

疲れて「もうムリ！」と思った時にすぐ動ける！トリガー体操

高橋 真名子／著

長谷川 高／著

山本 健人／著

日本対がん協会／監修

小池 謙雅／著

月兎舎

河出書房新社

WAVE出版

ダイヤモンド社

学研プラス

文藝春秋

『人間が生きているってこういうことかしら？』 中村桂子&内藤いづみ/著 ポプラ社

生きているとはどういうことなのか。自分らしく命を終えるには、どうしたらいいのか。

在宅ホスピス医として何千人もの患者の看取りに立ち会ってきた内藤いづみさんと、ゲノム研究を通して生命のつながりを見つめ続けてきた生命誌研究者の中村桂子さん。蝶の飛ぶ庭で、二人はそれぞれの生い立ちや、これまでの人生で心に残っていること、そして人間の生死等について深く語り合いました。「無理をせず、自然のままで、いるだけでいい」「命の最後はわがままでいい」。二人の優しい言葉が胸にしみわたります。



手持ちの服でなんとかなります

89歳、ひとり暮らし。お金がなくても幸せな日々の作りかた

私をあたらしくする51のこと

スキル0でも一目でわかるソーイング大全

刺繍で描く植物模様

50歳からの髪と頭皮のお悩みQ&A

大原千鶴のかんたん仕込みごはん

耐熱ガラス容器で毎日ラクチンレシピ

笠原将弘の毎朝父さん弁当

中国茶で、おとな時間

プロに教わる野菜の収穫・保存・加工の技とコツ

75歳以上の免許更新が変わる！！

杉山 律子／著

大崎 博子／著

本多 さおり／著

オルソン恵子／著

マカベ アリス／著

ミスエッセンスMAYUMI／著

大原 千鶴／著

阪下 千恵／著

笠原 将弘／著

伊藤 悠美子／著

やさい畑ファーマーズ倶楽部／編 家の光協会

高齢者安全運転支援研究会／監修

サンマーク出版

宝島社

大和書房

KADOKAWA

日本ヴォーグ社

徳間書店

NHK出版

ワン・パブリッシング

KADOKAWA

光文社

家の光協会

JAFメディアワークス

社会・教育・福祉

難民に希望の光を 真の国際人緒方貞子の生き方

メタバースとは何か

いちばんやさしい60代からのiPad

レインボーブックガイド

あなたの心に青空を

一冊でわかる鎌倉時代

当世好き嫌い人物事典

中村 恵／著

岡嶋 裕史／著

増田 由紀／著

草谷 桂子／著

瀬戸内 寂聴／著

大石 学／監修

佐高 信／著

平凡社

光文社

日経BP

子どもの未来社

光文社

河出書房新社

旬報社

『子どもの逆境に負けない力 「レジリエンス」を育てる本』 足立啓美/著 法研



レジリエンスとは、一言でいうと逆境を乗り越える力。強いストレスやつらいこと、悲しいことがあったとき、その出来事自体は変えられなくても、立ち直るためのしなやかな心を育てることはできます。大人は、子どもたちになるべく逆境や困難を味わせたくないと思ってしまうかもしれませんが、「乗り越える体験」を通して子どもたちが強く育っていくことも事実です。この本では、具体的なやり方を用いてレジリエンスの育て方を教えてくれます。困難に直面している大人にとっても有効です。

モンゴルはどこへ行く	窪田 新一／編著	論創社
自分で始めた人たち	宇野 重規／著	大和書房
あなたのルーツを教えてください	安田 菜津紀／文・写真	左右社
しゃべらなくても楽しい！シニアに超やさしい筋トレ・脳トレ・ストレッチ体操50	斎藤 道雄／著	黎明書房
鼎談なぜ子どもたちは生きづらいのか	天童 荒太／著	金剛出版
子どもから話したくなる「かぞくかいぎ」の秘密	玉居子 泰子／著	白夜書房
「団塊世代」の生活誌	井筒 清次／著	アーツアンドクラフツ
原発事故最悪のシナリオ	石原 大史／著	NHK出版
むらづくり入門	齋藤 雪彦／著	世界思想社

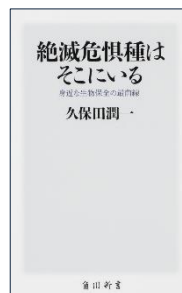
自然・ビジネス・産業

疲れないパソコン仕事大全	大林 ひろこ／著	技術評論社
バブル再び	長嶋 修／著	小学館
〈必要〉から始める仕事おこし	日本労働者協同組合連合会／編	岩波書店
投資をしながら自由に生きる	遠藤 洋／著	ダイヤモンド社

『絶滅危惧種はそこにいる 身近な生物保全の最前線』 久保田潤一／著 KADOKAWA

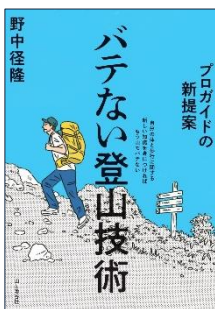
アマガエルやメダカなど、つい20年ほど前には身近にたくさんいた生き物が今、絶滅の危機に瀕しています。そんな日本固有の生き物たちの保護と繁殖に奮闘しているのが、著者の久保田さん。テレビ番組「池の水をぜんぶ抜く」にも出演されている、環境保全の専門家です。外来種の根絶、池の浄化、水草の復活を目標に、地元住民や行政、学者を巻き込んで、60以上の池でこの活動を行ってこられました。一筋縄ではいかない、時間も手間もかかる地道な作業ですが、ページからは「生き物と自然が大好きで、絶やしたくない」という強い気持ちと熱量が伝わってきます。

*第5章には、琵琶湖の外来魚ポスの紹介があります。



科学法則大全	ブライアン・クレグ／文	化学同人
宇宙を支配する「定数」	臼田 孝／著	講談社
花と草の物語手帳	稲垣 栄洋／文	大和書房
トコトンやさしいサービスロボットの本	清水 祐一郎／著	日刊工業新聞社
鍛冶屋炎の仕事人	田中 康弘／著	山と溪谷社
一生お金に困らない山投資の始め方	永野 彰一／著	クロスメディア・パブリッシング
小さい林業で稼ぐコツ 2	農山漁村文化協会／編	農山漁村文化協会

芸術・趣味



『バテない登山技術』 野中径隆／著 山と溪谷社

気持ちいい季節だし、初心者だけど山登りがしたい。あるいは、経験者だけど登る山のレベルを上げたい。でも、途中でしんどくなったらどうしよう。そんな方へ、「山でバテない」ための技術を、プロの登山ガイドが伝授してくれます。自分の歩く様子を動画に撮って、歩き方のくせを把握し、よくすること。疲労を軽くできる呼吸法を取り入れること。自分の足と相性がよく、行先に合った靴を選んで、靴紐を適切に締めること。そして、「飲む・食べる・出す」あるいは「眠る」ために工夫を凝らすこと。ひとつずつ取り入れて、より安全に登山を楽しみたいものです。

庭は私の秘密基地	銀色 夏生／著	KADOKAWA
18世紀のドレスメイキング	ローレン・ストーウェル／著	ホビージャパン
オノマトペでピンとくる！ひらめき配色図鑑	FLAMINGO STUDIO INC.／編	東京書籍
老後とピアノ	稲垣 えみ子／著	ポプラ社
竹馬練習百科	齋藤 仁／編著	叢文社
スポーツ自転車でいまこそ走ろう！	山本 修二／著	技術評論社

ことば・文学・小説

第一藝文社をさがして

うまれることば、しぬことば

英語のおさらい英会話

〈読む〉という冒険

ラスト・ワルツ

早田 リツ子／著

酒井 順子／著

嬉野 克也／著

佐藤 和哉／著

井波 律子／著

夏葉社

集英社

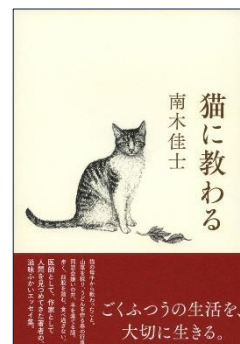
自由国民社

岩波書店

岩波書店

『猫に教わる』 南木佳士／著 晶文社

総合病院の呼吸器内科で肺がんの末期患者を看取る傍ら、小説を執筆し、芥川賞も受賞した著者。小説を書き始めたのは、「死に背後から脅かされるような日々の中、この事態をことばに置き換え、冷静に状況判断しないと狂いそう」だったからでした。しかし、「現実なことばで押しとどめられるほどやわではなく」心身は容赦なくむしばまれていき、パニック障害を発症、うつ病に移行しました。本書は、長い闘病生活を経て、おだやかな今に至る日々を綴った随筆集です。「死」を診る疲弊、心の復調のために出かけた登山の爽快感、温泉で湯につかったときの解放感、妻と楽しむお酒など、かけがえのない日常が端正な文章で紡がれています。その一篇一篇は、それ自体が極上の短編小説のようで、滋味深い余韻を残して読み手の心に沁み通り、安らかな心地にさせてくれます。



『六人の嘘つきな大学生』 IT 企業の最終選考に残った6人。その胸に秘める嘘と罪とは

『ななみの海』 児童養護施設で暮らしながら医学部を目指すななみの青春物語

『砂嵐に星屑』 世代も性別もばらばらな4人。テレビ局で働くひとたちを描く短編集

『イクサガミ 天』 明治 11 年、京都は天龍寺に集った腕に覚えのある者ども 292 人

『オオルリ流星群』 28 年ぶりに集った高校の同級生。高校最後の夏の思い出に潜む真実

『タラント』 片足の祖父、不登校の甥、大切な人を失った女性。一通の手紙が彼らを動かす

『春のこわいもの』 感染症大流行前夜の東京。世界が変わる前、6 人の男女は夢を見た

『燕は戻ってこない』 29 歳、女性、独身、地方出身、非正規労働者——そして「代理母」。

『本所寿司人情 夢屋台なみだ通り4』 大黒柱の急死、店の放火。苦難を乗り越えて

『シャルロットのアルバイト』 のきな元警察犬・シャルロットが事件をひきよせる？

『楽園ジューシー』 「残念な」青年ザックの運命は、沖縄の安宿で変わる……のか？

『漆花ひとつ』 時は平安末期。武者の世が訪れんとする京都で、必死に生きる者たち

『山狩』 山頂付近で発見された遺体は、名家の御曹司によるストーカーの被害者だった

『少年時代 飛行機雲はるか』 昭和30年代。雪国に住む少年たちのかけがえのない一年

『義経と郷姫』 源義経を一途に思い、共に平泉で果てた正妻・郷姫の生涯を鮮やかに描く

『花咲小路二丁目の寫眞館』 写真館の4代目は、お客の写真を撮らない。そのわけは

『花街の仇討ち おれは一萬石』 仇討ちと、女術。二つの事件には意外な交わりが……

『0 ZERO』 ベストセラー作家の幻の原稿。それは出版界を揺るがすパンドラの箱だった

『あたらしい朝 日本橋牡丹堂菓子ばなし9』 祝言の喜びにひたる間もなく大仕事

『奇跡』 男は世界的な写真家、女は梨園の妻。出会ってしまったふたりの奇跡の物語

『空にピース』 強くならなければ、子どもたちは守れない。小学校教師の奮闘と希望

『ヒノマル』 「国のために死ぬ」と夢見る軍国少年が出会ったのは、敗戦を予言する少女

『定年就活 働きものがゆく』 60代はまだまだ若い。第二の仕事や生き甲斐を探せ！

『風の港』 夢やぶれて故郷へ帰る人、再会する人、本を売る人。空港の人はみな旅の途中

『はじめての』 4人の直木賞作家が、YOASOBIとコラボレーションした短編集

『6Bの鉛筆で書く』 絵本作家が世界で撮りためた写真と、味わい深いエッセイをどうぞ

『犬棒日記 続』 日常生活の中で見かけた「あの人」を描く、圧倒的人間観察記

『変身』 朝目覚めると、サラリーマンから虫けらに。新たなカフカ像にもとづく新訳

浅倉 秋成／著 KADOKAWA

朝比奈 あすか／著 双葉社

一穂 ミチ／著 幻冬舎

今村 翔吾／著 講談社

伊与原 新／著 KADOKAWA

角田 光代／著 中央公論新社

川上 未映子／著 新潮社

桐野 夏生／著 集英社

倉阪 鬼一郎／著 光文社

近藤 史恵／著 光文社

坂木 司／著 KADOKAWA

澤田 瞳子／著 講談社

笹本 稜平／著 光文社

塩野 米松／著 理論社

篠 綾子／著 KADOKAWA

小路 幸也／著 ポプラ社

千野 隆司／著 双葉社

堂場 瞬一／著 河出書房新社

中島 久枝／著 光文社

林 真理子／著 講談社

藤岡 陽子／著 幻冬舎

古市 憲寿／著 文藝春秋

堀川 アサコ／著 KADOKAWA

村山 早紀／著 徳間書店

島本 理生／(ほか)著 水鈴社

五味 太郎／著 ブロンズ新社

乃南 アサ／著 双葉社

フランツ・カフカ／著 KADOKAWA

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。